



こどもクリニックニュース

NO. 148 平成24年5月1日発行
ともながこどもクリニック

ポリオ/不活化ワクチンに 切り替え決定

厚生労働省はポリオワクチンを、現行の生ワクチンから不活化ワクチンに切り替える時期を決定しました。

具体的には9月より「不活化ポリオ単抗原ワクチン」を開始し、11月からは不活化ポリオワクチンと三種混合ワクチンとを一つにした「四種混合ワクチン」を使用するというものです。生ワクチン接種は8月いっぱいまで終了ということになります。

「不活化ポリオ単抗原ワクチン」は、三種混合ワクチンをすでに接種している方（未終了の場合も含む）で、ポリオワクチンの接種が完了していない方に対して使用するものです。四種混合ワクチンは、今年の8月以降に生まれる赤ちゃんに対して使用され、将来は全員が四種混合ワクチンを受けることとなります。

接種対象となる方にはいずれ、何らかの形で保健センターから連絡が届くはずですのでしばらくお待ちください。



院長の予定 (2012年6月まで)

5月	9日	(水)	内科健診	にしき保育園
	16日	(水)	内科健診	水深幼稚園・午前
	16日	(水)	2才健診	保健センター・午後
	22日	(火)	ポリオ	保健センター
6月	20日	(水)	1才半健診	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

7月末までは臨時の休診の予定はありません。

なお、水曜日は一日休診です。

ゴールデンウィーク期間中の診療

当院は、以下の予定で診療いたします。

5月5日(土) こどもの日

診療受付時間は午前8:30~12:00までです。それ以外の日曜・祝日ならびに水曜日は、休診といたします。

感染症の情報

新学期が始まって、インフルエンザの小さな流行がありました。それもほぼ終わったようです。

今は胃腸炎(嘔吐・下痢)の患者さんがやや多い状況が続いています。また水痘と溶連菌感染症もやや多いです。

感染症以外で目立つ病気は喘息発作です。気温の変化が大きいためでしょうか。過去に喘息と診断されたことのある方は注意してください。夜中に咳がひどくなり、昼間は軽いのが一つの特徴です。

インフルエンザ、おたふくかぜ、百日咳
登園登校の目安の新しい基準
(2012年4月 学校保健法の改正/文部科学省)

子どもが罹りやすい感染症の中のいくつかについて、従来、学校保健安全法という規則により、出席停止期間が定められていました。ただしその内容は、現在の医学や治療の進歩に伴って、実情に合わないと思われるものもありました。そこで今回やっと、文部科学省が新しい基準を作成しました。

以下、3つの疾患の新基準と、その概要をお知らせします。

インフルエンザ・・・まず、発症後5日過ぎること。さらに熱が2日以上出なくなっていたら登校可能。(幼稚園や保育園児の場合は、発症後5日過ぎ、熱が3日以上出なくなってから)

これまでは「熱が2日以上出なければ登校・登園OK」と言われていました。これはタミフルやリレンザなどの治療薬が登場する前からの基準であり、現在の治療のもとで適切なかどうか、我々も悩んでいました。

タミフルなどの使用で、熱は1～2日で下がってしまう方が多く、早い人は発病後3日くらいで登校する人もいました。しかしその段階では、まだウィルスが生き残っていることが明らかとなったため、「発病後5日過ぎること」を重要な要素として規定したものです。解熱後2日(幼児は3日)以上という条件は、おそらく本人の体力回復に必要な時間と考えているのではないかと推測します。

おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)・・・耳下腺や顎下腺の腫れが出てから5日以上過ぎ、本人が元気なら登校可能。

これまでは「耳下腺の腫れが消えるまで」は出席停止とされていましたが、「腫れ」が極端に長引く人がいました。現在は、発病後5日過ぎれば感染力はほぼ消失するという判断での改正だと思われます。

百日咳・・・5日間の抗生剤治療が済んだら、咳は出ていても登校可能。

これまでは「特有の咳が出なくなるまで」という決まりがありましたが、抗生剤治療の進歩によって病原菌は早期に消失させることができるようになりました。その後も、咳が長引く人は多いのです。感染予防という点で見れば、正しい治療が終わった方は登校しても支障ありません。

「赤ちゃんのワクチン」 相談会

日時 : 5月20日(日曜) 9:00～
場所 : 当クリニックの待合室
申込 : 受付窓口(電話でも可)
無料です。
内容 : ワクチンに関する基礎的な知識の解説
接種スケジュールを決めるポイント
いろいろなご質問への答え、など。

目的は、現在妊娠中の方や、生まれたばかりの赤ちゃんのいる方で、お子様の予防接種をどのように進めたら良いのか悩んでいるご両親へのアドバイスです。

ワクチンがたくさんあり過ぎて、順番が分からない。

同時接種はしたくない(又は、何となく怖い)。

ネットなどの情報が多すぎて、迷っている。

このような方々へ、小児科医の立場から、できるだけ分かりやすく、じっくりと説明しようという企画です。

よくある質問や、標準的なスケジュール(またはお勧めパターン)の案内は、これまで通り当院スタッフも対応いたしますので、遠慮なくお尋ねください。

ワクチンデビューは「生後2ヶ月の誕生日」から!



子どもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています!

郵送をご希望の方は、受付けでお申し込み下さい

携帯用ホームページ



ともなが子どもクリニック
加須市下高柳 1633-1 TEL0480-66-4150